

# 連続立体交差事業の仕組

一般公共事業 (単独立体・自由通路)	公意	公設	公営
	公共ニーズに基づき、	公共が設置し、	公共が管理・運営する。

例えば、鉄道と交差する道路を単独立体交差させる場合に、道路側をそれぞれ橋やトンネルで立体化すると、ライフサイクルの2サイクル目以降も公共が橋やトンネルを施設更新する。

連続立体交差事業	公意	共設	民営
	公共ニーズに基づき、	公民共同で設置し、	民間が管理・運営する。

連続立体交差事業により、鉄道側を高架化して連続的に道路と立体交差させる場合、ライフサイクルの2サイクル目以降は鉄道事業者が高架施設を更新し、道路管理者は下の平面道路を更新する。